

入院のご案内



社会福祉法人 豊
財団 大阪府済生会茨木医療福祉センター

大阪府済生会茨木病院

院是 和と親切

理念

済生会創生の「救療済生」の精神に基づき、
地域の医療・福祉に対し、
ゆるぎない真の貢献を果たす。

『和』は、チームワーク。チーム医療の基本ルールです。
『親切』は、思いやりをもって、人のために尽くすことです。
理念の実現に向け、私たちは『和と親切』に基づき、
以下の基本方針で行動します。

基本方針

- 患者さんの立場に立った良質な医療を提供します
- 救療済生の精神に則り、保健・医療・福祉を充実します
- 済生会の職員として誇りと責任をもち、絶えず自己研鑽します
- 安定した病院経営を行います
- 安心して働けるように職場環境を向上します

CONTENTS

患者さんの権利と責務について	3
子どもの権利と責務について	4
入院の事前手続き	6
入院当日の手続き	7
入院中のはき物についてのごお願い	9
服用中・使用中のお薬に関するごお願い	10
お薬を服用される患者さんへ	10
入院中の生活について	11
入院費用	15
患者・家族相談窓口について	17

患者さんの権利と責務について

◆ 患者さんとの信頼関係を結ぶために

医療を行う上では、患者さん・ご家族の皆さまと医療従事者がお互いを信頼し、尊重しあうパートナーシップ（対等な関係）を結ぶことがとても重要です。

すべての患者さんには良質で適切な医療を受ける権利があります。それと同時に、私たち医療従事者が安全で適切な医療を行うためには、患者さんにも守っていただかなければならない責務があります。私たちは、患者さんとの信頼関係を結ぶために、患者さんの権利を尊重し、最善の治療を行えるよう日々努力しています。

◆ パートナーシップについて

患者さん・ご家族の皆さまとパートナーシップを築くために、私たち医療従事者は以下の項目を実施しています。

1. 治療時のインフォームドコンセントを大切にします。
2. 患者さんからの情報を大切にします。患者さんからの情報は治療の大きな手助けになります。既往歴、アレルギー、家族関係、生活習慣などの情報をご提供ください。
3. 転倒・転落の防止に努めます。
4. 患者さんの取り違えを防止するために、検査・注射・点滴・処置・手術前にお名前の確認をさせていただきますので、ご協力ください。
5. 医療費負担、転院先、施設への入所、介護等についてお困りの際はご相談ください。当院にはそのようなご相談を受けるための専任の医療ソーシャルワーカー（MSW）がいます。

◆ 患者さんの権利

1. 良質かつ適切な医療を後世に受ける権利をもっています。
2. 医師・病院を自由に選択し、他の医師の意見を求める権利（セカンド・オピニオン）をもっています。
3. 十分な説明と情報提供を受けた上で、治療方針などを自らの意思で選択する権利をもっています。（インフォームド・コンセント）また、選択、同意した後でも、いつでも同意を取り消す権利をもっています。
4. 人格や価値観が尊重され、人としての尊厳が守られる権利をもっています。
5. 意識がないか判断能力を欠く場合、代理人に決定を委ねる権利をもっています。
6. 自分の診療記録の情報を受ける権利をもっています。
7. 個人情報のお守りが守られる権利をもっています。
8. 健康教育を受ける権利をもっています。

◆ 患者さんの責務

1. 自分自身の健康に関する情報をできるだけ正確にお伝えいただく責務があります。
2. 病院で定められたルールを守り、他の利用者に迷惑をかけないようにする責務があります。
3. 治療に積極的に協力していただく責務があります。治療の主役はあくまでも患者さんご自身です。
4. 診療にかかる費用をお支払いいただく責務があります。

子どもの権利と責務について

◆ 子どもの権利

私たちは、子どもの病気やケガを治す病院として、子どもをいつでも一人の人間として大切に、子どもが安心して病気やケガを治すことができるように、医師や看護師たちみんなで力を合わせて支えます。

1. 子どもは、安心できる環境で、子どものために一番良い方法で治療（病気やケガを治すこと）を受けることができます。
2. 子どもは、親や、親の代わりとなる大切な人と一緒にいることができます。
3. 子どもとその家族は、人に知られたいくないことがあれば、それをいつでも守ってもらえます。また、名前や住所などの情報は大切に守られます。
4. 子どもとその家族は、病気のことや検査・病気を治す方法について、自分が知りたいことを分かりやすく丁寧に教えてもらうことができます。
5. 子どもとその家族は、病気やケガを治す方法について、自由に自分の考えを言うことができます。また、どのような方法が良いのかを選ぶことができます。
6. 子どもは、病気やケガを治す方法について決めるのが難しい時は、代わりに家族に決めてもらうことができます。
7. 子どもとその家族は、病気やケガを治す方法を、他の医師に聞くことができます。
8. 子どもとその家族は、病気のことや検査のことが書かれている紙などを見せてもらうことができます。

子どもに守ってほしいこと

自分の病気やケガが早く治って元気になるために、病院の色々な決まりを守ってください。

＜患者さんの個人情報保護について＞

- 当院では、患者さんに安心して医療を受けていただくために、安全な医療をご提供するとともに、患者さんの個人情報の取り扱いにも万全の体制で取り組んでいます。
- 電話による入院患者さんについてのお問い合わせは、個人情報の保護のため原則としてお断りしています。また、入院患者さんへのお電話の取次ぎも慎重に実施しています。

＜インフォームド・コンセント（説明と同意）について＞

インフォームド・コンセントとは、患者さんが医師等から診療内容などについて十分な説明を受け、理解した上で、患者さん自身が治療方法を選択することをいいます。

- 医師からご自身の病気のことや、検査・治療について十分な説明を受けてください。説明内容に不安な点があるときは、遠慮なく質問してください。
- 質問をあらかじめ書いてまとめておくと、聞き忘れを防ぐことができます。
- 医師からの説明は、なるべくご家族等と一緒に聞きください。
- 同意は撤回することができます。悩まれている場合も含め、医師や看護師にお申し出ください。
- 医師からまとまった説明を聞きたいときは、ご希望の日時をお申し出ください。
診療時間内（平日 9：00～17：00・第3を除く土曜日 9：00～12：30）で説明日時を調整します。

＜セカンドオピニオンについて＞

セカンドオピニオンとは、ご自身の診断内容や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。主治医と今後の治療を納得して行うために、セカンドオピニオンを希望される場合は、主治医にお申し出ください。

セカンドオピニオンを求めることにより不利益を被ることはありません。

入院の事前手続き

事前に入院のための諸手続き・ご用意いただくものを説明させて頂いております。
ご質問等は遠慮なくお申し出ください。

◆ 入院予約の流れ

① 入院日時の決定（担当医師・看護師と相談）



② 1階6番「入院受付」にて書類受取・ご説明

【個室・2人室を希望される場合】

医療費とは別に1日毎に特別療養環境室料が必要となります。

（金額は入院受付にお問い合わせください。別紙参照）

注) 『1日毎』の費用計算とは … 午前0:00～午後12:00 (24:00)

午後12時をまたがると宿泊施設等の1泊の計算方法とは異なり2日分の料金が必要になります。

※満床や病状等により、ご希望に添えない場合もございますので、予めご了承ください。

◆ 入院予約の変更または取り消しについて

土曜・日祝日・年末年始・創立記念日（5/30）は受付できません。ご注意ください。

来院による方法	各診療科の外来窓口にて、ご相談ください。 受付時間：平日（月～金）午後2:00～午後4:00
電話による方法	各診療科の外来窓口にお電話ください。 受付時間：平日（月～金）午後1:00～午後4:00 ※「〇〇科の入院予約変更です」とお伝えください。 TEL 072-622-8651（代）

※やむを得ず、入院日の変更、取り消しをされる場合は、お早目に各診療科の外来窓口までご連絡ください。

入院当日の手続き

当日は1階6番「入院受付」へお越しください。

※ 予約時間に遅れる場合は、必ずご連絡ください。 TEL 072-622-8651 (代)

◆ 入院時にご持参いただくもの

持ち物は、できる限りお名前をご記入ください。

書類等



- 入院手続き時にお渡しした書類一式 (記入・押印したもの)



- 診察券



- マイナンバーカード (資格確認書 または 健康保険証)



- 各種医療受給者証 (交付されている方のみ)

お薬



- 現在服用中・使用中の薬(当院と他院で処方されたものすべて)



- おくすり手帳



- 薬剤情報提供書 (薬局や病院でもらうお薬の説明書)

日用品 (一例)

※メガネ・入れ歯・補聴器等は破損・紛失を避けるためケースをご持参ください。



- ティッシュ



- 歯ブラシ



- 洗面用具



- 入浴用品 (シャンプー・石鹸 整髪道具 等)



- 爪きり、シェーバー、ひげそり (カミソリ×)

衣類 (2～3組)



- 寝衣またはパジャマ



- 下着



- タオル・バスタオル

食事用



- コップ



- 箸



- スプーン



- 食事用エプロン (必要時)



- フォーク (必要時)

その他



- 室内履き (足に合ったかかとのあるもの)



- テレビ用のイヤホン (2・4人室の場合必要)



- 洗濯用洗剤 ※病棟内の洗濯機 (有料) を利用される方

◆ 病棟でレンタルを行っているもの

- ・ ドライヤー（無料） … 病棟スタッフにお申し出ください。
- ・ おむつセット、床頭台セット、入院セット（有料） … 詳細は別紙をご確認ください。
お申し込みは病棟スタッフまでお申し付けください。

◆ その他持ち物について

- ・ 手術を受けられる方の必要品は、担当看護師がご説明いたします。
- ・ 刃物やハサミの持ち込みはご遠慮ください。

入院中のはき物についてのお願い

病院の床材は衛生上、汚れが取れやすいようにすべりやすくなっています。年齢にかかわらず入院中は、病気や手術・検査後の体調変化などにより、思わぬ転倒や転落が起き、時には骨折などの深刻な事態を招くことがあります。

また、リハビリテーションでは、必要に応じて少しずつ負荷をかけた運動を行いますので転倒しやすくなります。

バランスをくずしても倒れないように踏ん張るには、足がはき物に包まれている必要がありますので、当院では、スリッパなどのかかとのないはき物をご遠慮いただいています。はき慣れたかかとを覆うくつをご準備ください。

- ・ かかとを踏んで歩くことは危険です。トイレに行くときもくつはきちんとはきましょう。くつべらがあると便利です。

入院中のはき物



ひもぐつがはきにくい方ははき口にゴムがあるものやマジックテープ式のものの方が便利です。



クロックスはつまづきやすく、折りたたみ式のくつは足底が薄く不安定なため避けましょう。

院内の売店に転倒防止のくつを置いています。また、リースのくつを利用することもできます。入院時にかかとのあるはき物を準備できない方は、いずれかをご利用ください。

※リースを利用される方は、別紙のリースのご案内をご確認ください。

服用中・使用中のお薬に関するお願い

入院中に安全に治療・検査を行うため、『現在服用中のお薬の内容』を薬剤師が確認しています。服用されているお薬がある方は、入院される時にお持ちください。お薬を後日お持ちになった場合も内容を確認しますので、看護師にお渡しください。

★ 入院時にお持ちいただくもの ★

- ① **現在服用中・使用中のお薬（当院および他院すべて）**
入院時点で服用していないお薬、中止しているお薬はお持ちいただく必要はありません。

- ・ 飲み薬以外の薬（インスリン、湿布、目薬等）もお持ちください。
- ・ 他院でもらわれているお薬については、当院で取り扱いが無い場合がありますので、入院予定日数に足りるように予めご用意をお願いします（今回入院のご病気に関係のないお薬に限ります）。

- ② **お薬手帳**



- ③ **お薬の説明書**



※飲み方等がわからない場合、かかりつけの病院や薬局に問い合わせをさせていただきます。ご了承ください。

お薬を服用される患者さんへ

包装シートのまま薬を飲み込んでしまう報告が国民生活センターに多数寄せられています。年齢に関係なく、ついうっかり飲み込むことが原因ですので、お気をつけください。

お薬は、包装シートから取り出してお飲みください。



うっかり誤飲を避けるため、なるべく1錠ずつに切り離さないようにしましょう。



お薬ケースなどに保管するために包装シートを切り離す場合は、服用時にご注意ください。

包装シートを飲み込んだ場合は、速やかに取り除く必要があります。すぐにお知らせください。

入院中の生活について

詳細は各病室に設置しております「入院のしおり」をご覧ください。
またテレビにて入院案内を放送しておりますので、ご視聴ください。

◆ 貴重品の管理について

- ・「病院」は不特定多数の方が出入りする施設です。現金は必要最低限とし、貴重品の持ち込みはご遠慮ください。（現金等はベッド横の床頭台に鍵をかけて保管してください。）
- ・鍵は常時身につけて、ご自身で管理をお願いします。
- ・鍵を紛失された場合、交換費として 2,000 円（税込）ご負担いただきますのでご注意ください。
- ・義歯、補聴器、貴重品等、個人の持ち物の紛失・盗難等の責任は一切負えませんので、ご自身で管理をお願いします。



◆ 敷地内禁煙について

当院の敷地内は全面禁煙です。（駐車場を含む）
患者さんの健康と受動喫煙の影響に配慮し、清潔で快適な環境のもとで療養していただくため、ご理解とご了承をお願いいたします。
また当院の周辺地域での喫煙もご遠慮ください。






◆ 携帯電話・スマートフォンのご利用について

携帯電話・スマートフォンなどの電波利用機器は、医療機器の動作に影響を与えることがあります。必ず利用可能なエリア内でご利用ください。

◆ テレビ、冷蔵庫、コインランドリーのご使用について

- ・洗濯物は、自宅にお持ち帰りいただくか、各病棟のコインランドリー（有料）をご利用ください。
- ・冷蔵庫・テレビは各ベッドごとに備えています。（有料）

通話・メール等通信可能エリア	メール等通信可能エリア	利用禁止（電源 OFF）エリア
		
<ul style="list-style-type: none"> ● 1階エントランスホール ● 2階エスカレーター横 ● 各病棟デイルーム (6:00～21:30まで) ※医師の許可が必要です ● 1人部屋（個室） 	<ul style="list-style-type: none"> ● 1階エントランスホール ● 2階エスカレーター横 ● 血液浄化センター（2階） ● 外来待合室（1階と2階） ● 各病棟デイルーム (6:00～21:30まで) ● 1人部屋（個室） ● 2人部屋 ● 4人部屋 	<ul style="list-style-type: none"> ● ICU（6階） ● 手術室（3階）
<p>※ 上記以外の場所については通話・メール等通信はご利用いただけません。</p>		

【ご注意をお願いしたいこと】

- ・ 病院内はマナーモードに設定してください。(利用禁止エリアは電源 OFF にしてください。)
- ・ その他の利用（アラーム等）についても「音」は出さないでください。
- ・ 病室でのパソコン利用は音を出さなければ可能です。
(但し、病室にはインターネット用LAN回線等の設備はございません。)
- ・ 患者さんのプライバシーに配慮して、院内での写真撮影・録音はお断りしています。
- ・ その他、一般常識上のマナーに反しない範囲でご利用ください。

◆ 外出・外泊について

入院中の外出・外泊は医師の許可を得る必要があります。
ご希望の方は医師または看護師にお申し出ください。

◆ 迷惑行為等への対応について

下記の行為をされた場合や医師・看護師及び他の病院職員の指示に従っていただけない場合は、入院の継続治療を中止の上、退院していただくことがあります。

- ・ 飲酒及び敷地内喫煙等、療養生活上のルールに反する行為
- ・ 医師・看護師及び他の病院職員への暴言・暴力・ハラスメント行為
- ・ 治療を正当な理由なく拒否する場合
- ・ 療養上、必要な衛生保持を守らない場合
- ・ 他患者への暴力や窃盗など「明らかに犯罪行為を行った場合」
- ・ その他、公序良俗に反する行為

◆ 一日のスケジュール

快適に過ごしていただくために
ご協力ください。

	6:00	起床
	7:30	朝食
	12:00	昼食
	18:00	夕食
	21:30	消灯

◆ 入院食について

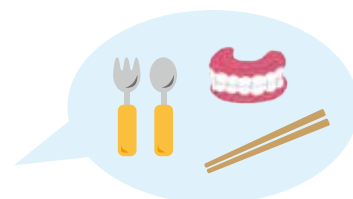
2024年12月1日より完全院外調理にかかりました。

院内で調理しないため、緊急入院時は1食目のお食事のご用意ができません。

また、禁止食対応や食事形態においても従前の内容と異なります。

ご理解とご協力のほど、お願い申し上げます。

- ・食器返却時にお膳の上にお忘れ物がないかお確かめください。
※もし私物が混在しても探すことができません。
- ・お茶は、給湯器をご利用いただくか、
自動販売機や売店などでご準備くださるようお願いいたします。



◆ 売店のご案内

1階に売店がございますので、ご利用ください。

【売店営業時間】

平日：午前8:00～午後5:30

土曜：午前8:00～午後2:00

休診日の土曜・日曜・祝日：午前9:00～午後2:00

※年末年始（12/30～1/3）の営業時間等は、売店にご確認ください。

◆ 自動販売機のご案内

- ・飲料自動販売機… 1階（点滴室前・整形外科向かって右どなり）
2階（エスカレーター上がって左）
4階～7階南病棟デイルーム
- ・食品自動販売機… 1階売店横

◆ 患者さんの付き添いについて

当院では基本的に付き添いは不要です。ただし、医師が必要と認めた場合には付き添いを許可することがあります。

特別な事情で付き添いを希望される場合は、各病棟の看護師にご相談ください。

◆ 面会について

面会時間	午後 2 : 00 ~ 午後 4 : 30 午後 5 : 00 までに退館をお願いします。 (時間外の面会は病棟スタッフにご相談ください。)
-------------	--

※感染症の拡大状況によって面会時間が一時的に変わる場合がありますので、最新情報は HP をお確かめください。

- ・「**入館許可証**」は、病院入館後すぐに胸や上腕など**衣服の見える場所**にお貼りください。
- ・感染予防のため、体調不良の方、風邪症状のある方の面会をご遠慮ください。
- ・入館にはマスク着用となります。
- ・お子様連れの面会は病棟デイルームの利用をお願いします。
- ・患者さんへの飲食物の差し入れをご遠慮ください。
- ・ご面会の方の病室での飲食をご遠慮ください。
- ・駐車場は有料ですが、ご家族用に駐車料金割引パスカード（1枚）を発行しています。

◆ 放射線検査について

基本的に X 線検査は専用の部屋で撮影しますが、病状によっては病室で行う場合があります。

また、同じ部屋の別の患者さんが病室で検査を受けられても、同じ部屋の中にいる方々が有意な被ばくを受けることはありません。

◆ その他

- ・患者さんの症状等により、病室や病棟の移動をお願いすることがあります。
- ・感染防止（手指衛生）のため、病室入口に設置している消毒液をご利用ください。
- ・病室での電気器具のご使用は、原則としてお断りいたします。
- ・加湿器、空気清浄器、音楽デッキ等家電製品の持ち込みはお断りしています。
- ・職員へのお心付け、お心遣い（金品等）は、固くお断りいたします。
- ・退院後のお忘れ物の保管期限は 3ヶ月です。忘れ物にお気づきの際はすぐにご連絡ください。

入院費用

◆ 入院費用の支払いについて

請求書を発行しますので、1階5番「お支払窓口」でお支払ください。

【請求書発行日とお支払日】

入院中	「月末」締めとし、翌月12日前後に請求書を病室までお届けします。 7日以内にお支払ください。
退院時	退院日にお支払ください。（退院当日に請求書をお渡しします。） ※時間外や休日などに急遽退院が決まった方は、後日精算となります。

【1階5番「お支払窓口」取り扱い時間】

平日（月～金）：午前9：00～午後4：00

土曜：午前9：00～12：00（第3土曜日を除く）

※上記時間でのお支払が難しい場合は、事前に病棟事務員にお申し出ください。

【支払方法】

現金またはクレジットカード払いとなります。

※電子マネーは使用できません。

◆ 入院診療費について

① 保険診療費

本院はDPC/PDPS（包括払い方式）により入院診療費を算定しております。

（一部適用外あり）

$$\text{入院料} = \text{【★包括評価分】} \times \text{在院日数} \times \text{医療機関別係数} + \text{【▲出来高評価分】}$$

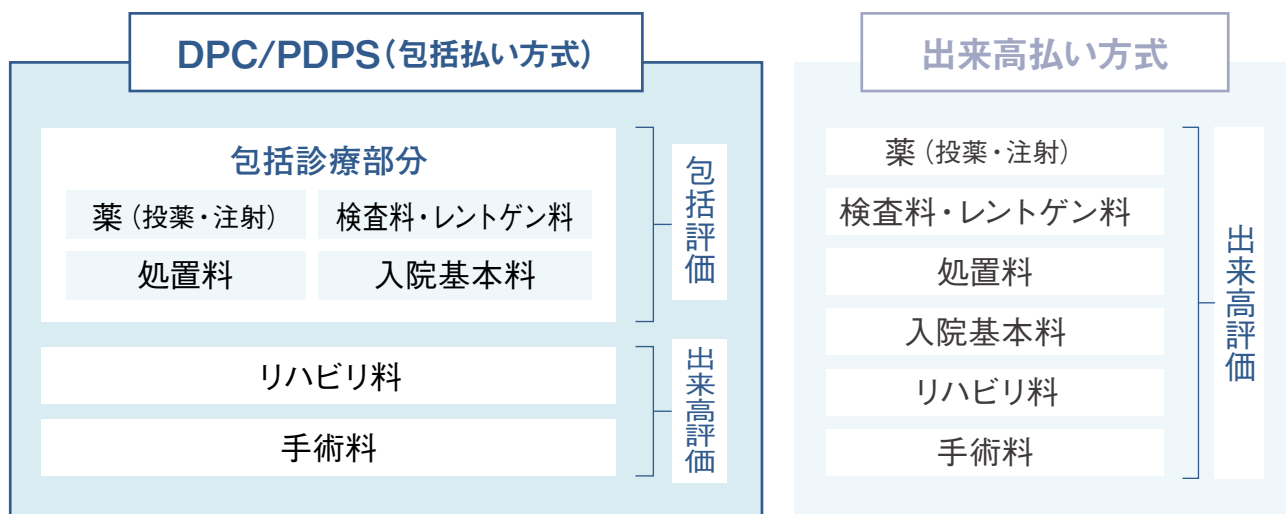
★包括評価分とは

診療行為ごとに計算する「出来高支払い方式」とは異なり、「包括評価制度」は入院される病気、病状をもとに手術、処置などの内容に応じて決められた診断群分類とよばれる区分ごとに、1日あたり定められた定額の入院料のことをいいます。入院料の中には入院基本料・投薬料・注射料・処置料・検査料・画像診断料等が含まれます。（一部適用外のものを除く）

▲出来高評価分とは

包括評価分に含まれない指導料・手術料・輸血料・リハビリテーション料等のことをいい、「出来高払い方式」で計算します。（一部適用外の処置料、検査料、画像診断料等を含む）

DPC/PDPS 方式と出来高方式の仕組みの違い（参考例）



- ◆ 病状の経過や治療内容によって診断群分類が変更になった場合は、退院時等に入院時まで遡って前月までの支払額との調整を行うため、請求額が変更になることがあります。
- ◆ ICU等に入室された場合は、特定入院料が別に加算されます。
- ◆ 病名・治療行為により、DPC/PDPS（包括払い方式）に該当しない場合があります。この場合は従来の出来高払い方式での計算となります。
- ◆ 本院へ入院される病名と同一傷病で、過去3ヶ月以内に他病院に入院されていた期間と本院の入院期間を合わせて180日間を超えた場合は、入院基本料の給付率が変わることがあります。

② 食事療養費

食事標準負担額をお支払いください（1日につき3食を限度として算定）

※ 患者さんのご都合で食事をご不要とされた場合については、料金を徴収させていただきますのでご了承ください。

患者・家族相談窓口について

当院を利用される皆さんが安心して療養できるように、各種相談窓口を設けております。相談者のプライバシーやご相談内容は、個人情報保護に留意して取扱います。

例えば…	<ul style="list-style-type: none">・社会福祉制度について相談したい・看護や介護のことを相談したい・退院後の不安がある・医療安全にかかわることを相談したい・その他、ご意見・ご要望など
------	---

◆ 福祉相談窓口（社会福祉制度、退院後の生活、治療費など）

【利用方法】

3階の「医療福祉相談室」にお越しください。医療ソーシャルワーカーが相談をお伺いします。

【受付時間】

平日：午前9：00～午後5：00

土曜：午前9：00～午後12：30（但し、第3土曜日除く）

◆ 苦情相談窓口

【利用方法】

1階の「総合受付」または「病棟スタッフステーション」にお越しください。患者さんや相談される方の不利益にならないよう対応させていただきます。

【受付時間】

平日：午前9：00～午後5：00

土曜：午前9：00～午後12：30（但し、第3土曜日除く）

◆ その他、ご意見・ご要望 等

- ・病棟スタッフステーションで承ります。気になることやお困りのことがございましたら、遠慮なく看護師にお申し出ください。
- ・病棟デイルームに設置しております「ご意見箱」もご利用ください。

〒567-0035 大阪府茨木市見付山 2 丁目 1 番 45 号



社会福祉法人 恩賜
財団 大阪府済生会茨木医療福祉センター

大阪府済生会茨木病院

TEL 072(622)8651 FAX 072(627)2022

HP <https://www.ibaraki.saiseikai.or.jp/>

(2025 年 1 月改訂)